

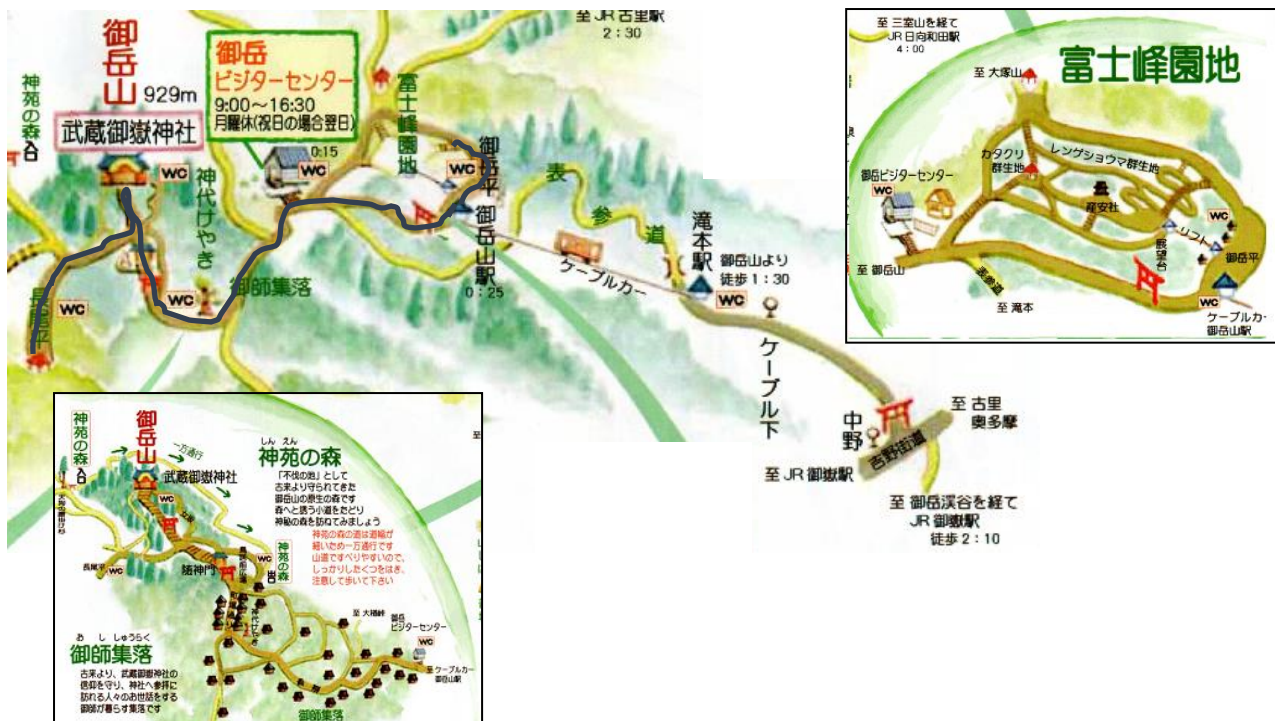
2016年9月度ハイキング(御岳山)の報告

今回の参加者は23名でした。

今回も天気に恵まれ、ハイキング日和となりました。今年度も今のところ毎回天気に恵まれ、シルバーグループの健康維持を後押ししてくれています。

今回の御岳山のハイキングコースは下図(御岳溪谷のコースは9頁目)。

(御岳山駅⇒レンゲショウマ群生地⇒御岳山駅⇒御嶽神社⇒長尾平⇒御岳山駅 or 滝本駅)



予定は次の通り

【行き】 集合：熊谷駅南口<6：50>⇒出発<7：00>⇒東松山 I C<7：30>⇒トイレ休憩：狭山 S A
<8：00頃>15分休憩⇒青梅 I C⇒滝本ケーブルカー駅着<9：10>



7：40頃 狭山 S A



8：40頃 滝本駅に予定より約30分早く到着

【ハイキング】ケーブルカー発<9：42>⇒御岳山駅着<9：48>⇒武蔵御嶽神社までハイキング(約40分)⇒神社着<10：30頃>--参拝10分程度--長尾平へ向け出発<10：40>⇒長尾平着<11：00頃>--休憩/昼食(約45分)--御岳山駅に向け出発<11：45>⇒御岳山駅着<12：20頃>⇒ケーブルカー発<12：45>⇒滝本駅着<12：51>⇒バス出発<13：00>⇒玉堂美術館駐車場着<13：00>

10頃>一玉堂美術館見学(約30分)/集合写真/遊歩道ハイキング(約30分)一澤乃井園着<14:15頃>一休憩-小澤酒造見学<15:00>(約30分)

【帰り】小澤酒造出発<15:40>⇒青梅IC⇒トイレ休憩 狭山SA(15分)⇒東松山IC⇒熊谷駅南口着<18:00>



ケーブルカーのチケット購入。下見のときは皆さん往復買うだろうと考えていましたが、予想に反しほとんどの人が片道切符。往復切符を買ったのは3名でした。急坂できつらしいけど大丈夫かな？



予定より早く駅に着いたので9:00発に乗りました。



6分で御岳山駅に到着
天気もよく皆さん笑顔



まずは準備運動。N.Mさんの掛け声で1,2,3,4.....

最初にレンゲショウマ群生地へ。下図青線。もう終わりに近く、わずか残っていました。



←レンゲショウマを見た後、御岳山駅に戻り、9:30いよいよ武蔵御嶽神社に向けて出発



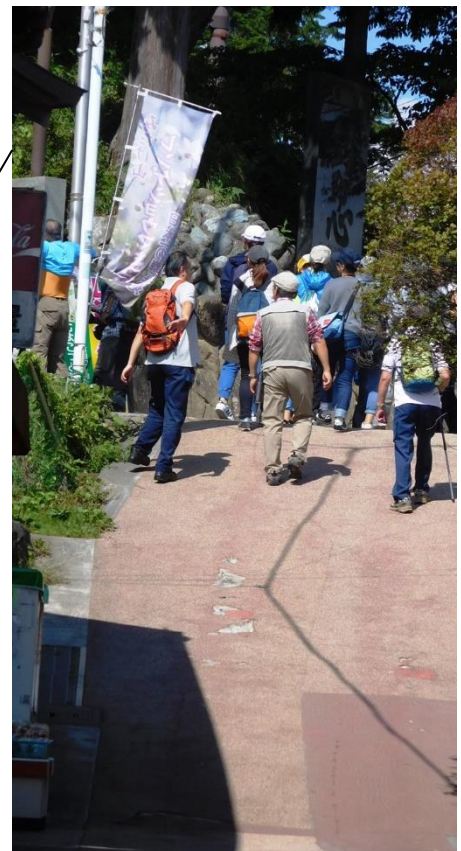
帰りに御岳山駅に向う道路と滝本駅に向う参道の分岐点。帰りは、ほとんどの方が右に向いました。滝本駅まで距離は約3km。但し急坂の下り。かなりきついとのことだが・・・



歩き始め。まだ平坦で歩き易い。



いよいよ約330段の階段の始まりです。まだ余裕の笑顔が・・・



青い線が歩いたところです

だんだんと坂が急になってきました。



私とI.Tさんの2名は御嶽神社に行かず、ここの分岐点で先に予定していた昼食休憩場所の長尾平に向いました。(私は腰痛にI.Tさんは脚に不安があり)

御嶽神社に向われた方たち (K.Jさんから写真提供していただきました)



もうすこしで頂上です。下見した M.K さんは下見のときより楽だったと言っていました。(下見の時は雨だったこともあるのかな?)



大口真神社 (おおくちまがみしゃ) が山頂に位置し、社殿右手に山頂碑があり、左後方に日本武尊を祀りする奥宮の遥拝所がある。上の写真が山頂碑 (929m) です。



武蔵御嶽神社 (本社本殿) に着きました



奥宮遥拝所からの景色 ↓



大口真神社 (おおくちまがみしゃ) の神符は、「お犬様」とあがめられているとの事。「おいぬ」は「老いぬ」にも通じて、健康、長寿の神として多くの進行を集めているとの事。皆さんも健康で、長生きできるのではないのでしょうか。





御嶽神社で集合写真。この後昼食休憩予定の長尾平へ向う



御嶽神社をパスし、先に長尾平に着いた私は、先端の見晴台まで行ってきました(←)。ここから見た景色が右の写真(→)。霞がかかって山しか見えませんでした。



見晴台に行く途中にヘリコプター離着陸場の広場がありました。山火事、救急事故の災害時に使用されると記載ありました。

七代の滝 0.6km の標識。3名の方が果敢にトライし左側の道を下っていききました後で聞くとかなりの急坂で時間がかなり、途中で引き返してきたとの事。滝の音は聞いてきたようです。 →





10:40頃 昼食には少し早いですが昼食タイムとしました。皆さん朝早く出てきているので、お腹も空いていたようです。長尾平にはこのように座って休めるところが、見晴台まで数箇所ありました。



11:30頃 こちらのグループには、七代の滝へ行ってきた3人がいました。何を話されているのでしょうか？



11:30過ぎ、長尾平を後にし、山を降りていきました。



滝本駅への参道を降りる
 (K.Jさんから写真提供していただきました)



御岳山駅へ向う道(青)と、滝本駅へ向う参道(赤)の分岐点。青の方は3名。他20名は赤の参道を降りていきました。滝本駅まで2.8kmと書かれています。私は青の道です



歩き始めかな? (御岳山駅に向けた私達3名は、降りていった人たちの賑やか声を暫く聞きながら歩いていました。)



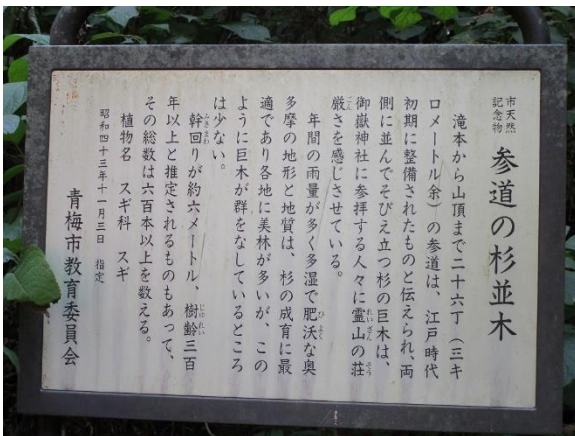
参道を降りる先頭の人達かな? (元氣そうです) 撮影者のK.Jさんは大分遅れを取った??

参道はケーブルカーの下を一度横切ります。 →



ようやく下に着きました。急坂だったので後ろ向きで降りる人も。(→)

鳥居の左横の杉(↓)
 「滝本の大杉」参道の杉の中で最大との事



参道の杉並木の説明看板
 樹齢300~400年の杉が750本ほど両脇に聳え立っているそうです。





御岳山駅に貼ってあった熊の目撃情報 (7月20日)。
 ??下見に来た日に近い!!確認したら下見は7月15日でした



12:15 発のケーブルカーで降りた私たち3人は、休みながら皆が降りてくるのを待ちました。なかなか姿が見えないので、私は少し参道入口を散策。鳥居の右側に沢がありました。



笑って余裕の人もいましたが、大半の人は疲れ切った顔をしていました。

12:40 ごろようやく先頭の姿が見えました(約半分)。50分ほどかかっています。2.8km 約40分との記載もありましたが、地元の人が言うようにこの参道の下りは結構厳しいようです。



約5分後に第2陣到着



約10分後に第3陣到着



約15分後に最後の一人。かなりよれよれでした。何はともあれ無事に到着!良かった!!

(私の独り言...ケーブルカーで降りて正解だった)

予定より早めに進行していたが、ここでようやく予定通りの時間になった。13:00 少し過ぎに滝本駅を後にし、次の目的地(御岳溪流、玉堂美術館、澤乃井酒造)にバスで向った。



玉堂美術館入口近くから対岸を見る



13:45 過ぎ玉堂美術館を後にして遊歩道を通り澤乃井園を目指す

玉堂美術館は 21 名の方が見学。ゆっくり絵を楽しみました。玉堂美術館の庭園(右上)。入口(右下)



楓橋の上で

橋の上での集合写真の予定だったが、難しかった。断念。



楓橋を渡ったところに。



溪谷を下るラフティングボートを右手に見ながら澤乃井園を目ざして遊歩道を歩く



歩くこと約30分。澤乃井園に到着し、まずは集合写真。酒造見学15:00からなのでそれまで休憩。



まずは喉を潤したいとばかりに、あっという間に長蛇の列...

乾杯！！



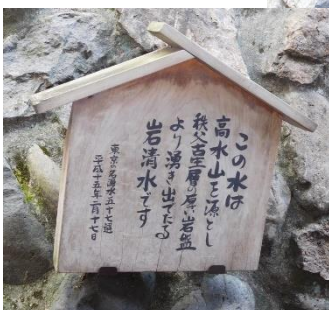
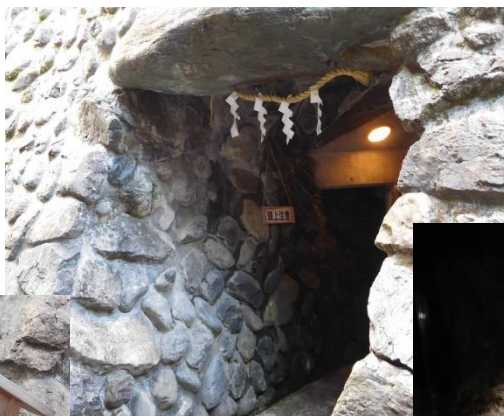


歩いた後の1杯。美味しいですね。
このために歩いているとの声も・・・

15:00 から澤乃井酒造の見学



案内人の説明を聞く



この洞窟の奥が右側の写真。入口には左の説明。



酒造りの命 「水」について

最後は利き酒処（道路を挟んで澤乃井園側にある）に案内され見学も終わり。

残念ながら利き酒は、団体扱いとなったため有料となりましたが、皆さん美味しいお酒を楽しんでいました。予定通り 15:40 ごろにバスに乗り込み帰途に着きました。

今回は、歩くのが少ないなと思っていたのですが、終わってみると結構歩いていました（私は 300 段の階段をパス、参道も歩いて降りなかったので、他の皆さんより少ないと思いますが）。参道を歩いて降りた方は、帰った後大丈夫だったでしょうか？

今回も誰も怪我することなく帰途につくことができました。又、行きも帰りも渋滞にかかることなく順調に進行でき、予定時間どおりに終える事ができました。参加者の皆さんのご協力あり、無事に帰ってきたこと、実施担当の一員としてお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、次回は榛名湖ハイキング（実施担当：美工）です。又、元気に歩きましょう！！天気が味方してくれることを祈ります。



利き酒処の入口に仕込水がありました。

（記：佐々木 泰）